

部門利用から施設全体利用まで
拡張性に優れた薬剤管理指導支援システム



Pharmaceutical Information and Care Support System

PICS KS

薬学的な観点からより質の高い医療サービスを提供し、患者さんの安全を確保すること。これら薬剤師の使命を円滑に遂行するためには、システムの有効活用が必須です。

PICS KSは様々なシステムと柔軟に連携し、入力済みのデータを利用することで、負荷となる記録業務を大幅に軽減。システム化のメリットを最大限に生かします。

医療現場で創出され実践されてきた豊富な機能、薬剤師の生産性を向上させる使いやすさ、標準装備された各種マスタ、お薬説明書に代表される多彩な帳票など、PICS KSが新たな服薬指導環境を提供します。

The screenshot displays the PICS KS software interface, which is divided into several functional areas:

- Navigation Panel (Left):** Contains icons for various tasks such as '指示患者一覧' (List of instructed patients), '入院患者一覧' (List of inpatients), '患者検索' (Patient search), '指示患者登録' (Register instructed patients), and '依頼患者一覧' (List of requested patients).
- Main Table (Top Right):** A grid showing patient management data for the period from June 2014 to July 2014. Columns include patient ID, name, department, doctor, and a calendar-style grid for tracking activities.
- Medication Guidance (Bottom Left):** A detailed view for a specific patient (ID: 10000046) showing medication instructions for drugs like 'アザラートCR錠10mg', 'プロブレス錠4', 'リピトール錠10mg', and 'セルベックスカプセル50mg'. Each entry includes a diagram of the medication, a table for dosing (morning, noon, evening), and detailed instructions on how to take the medicine.
- Patient Profile (Bottom Right):** A detailed view of a patient's profile (ID: 10000046), including personal information, medical history, and current treatment plans.

お薬説明書 (Medication Information Sheet) content:

患者ID: 10000046
デモ 患者様
 診療科: 内科 医師: 医師1

1. アザラートCR錠10mg
 【生活上の注意】自分の判断で勝手に服用を中止しないで下さい。血、危険を伴う種類の操作や高所での作業には注意して下さい。なるべく目に当たらないようにして下さい。顔・口びる・のど・舌のはれ、意識がなくなる、尿が出にくい、心臓がドキドキする、体がだるい、皮膚や白目が黄色い、発熱、筋肉痛、せき、空嘔感、発疹、かゆみ、じん麻疹等が現れたら医師・薬剤師に相談して下さい。

2. プロブレス錠4
 【生活上の注意】めまい、ふらつき等の症状が現れることがあるので、自動車の運転、危険を伴う種類の操作や高所での作業には注意して下さい。なるべく目に当たらないようにして下さい。顔・口びる・のど・舌のはれ、意識がなくなる、尿が出にくい、心臓がドキドキする、体がだるい、皮膚や白目が黄色い、発熱、筋肉痛、せき、空嘔感、発疹、かゆみ、じん麻疹等が現れたら医師・薬剤師に相談して下さい。

3. リピトール錠10mg
 【生活上の注意】食事療法や運動療法も必ず続けて下さい。グレープフルーツ薬茶やジュースは避けて下さい。筋肉痛、力が抜けた感じ、発熱、体がだるい、皮膚や白目が黄色い、全身が赤い、じん麻疹、曲げきや鼻からの出血、赤いはんだ、水ぶくれ、のどが渇く、尿の回数が増える、等が現れたら医師・薬剤師に相談して下さい。

4. セルベックスカプセル50mg
 【生活上の注意】症状が治っても自分の勝手に判断で中止しないで下さい。体がだるい、皮膚や白目が黄色い、発熱、発疹、かゆみ等の症状が現れたら、医師・薬剤師に相談して下さい。

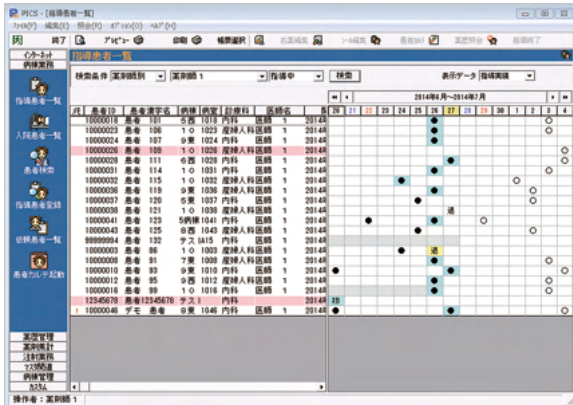
お薬さんへ
 お薬は、多量の水またはぬるま湯でお飲み下さい。何か異常がありましたら、医師、薬剤師にご連絡下さい。
 上記の薬の作用は一般的なものであって、症状によっては異なる使われ方もあります。

PICS病院
 〒000-0000 ○○県○○市○○町 ○○○○
 TEL: 00-0000-0000 FAX: 00-0000-0000

部門利用から施設全体利用まで拡張性に優れた薬剤管理指導支援システム

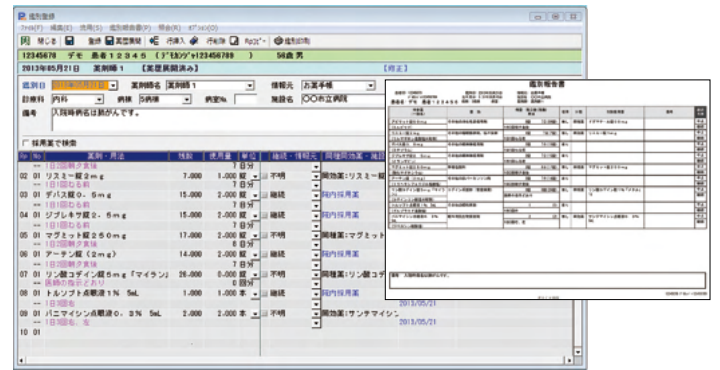
指導患者の管理

各薬剤師が担当している患者の指導状況をカレンダー形式で表示。マークや色分けにより一目で状況を確認出来ます。



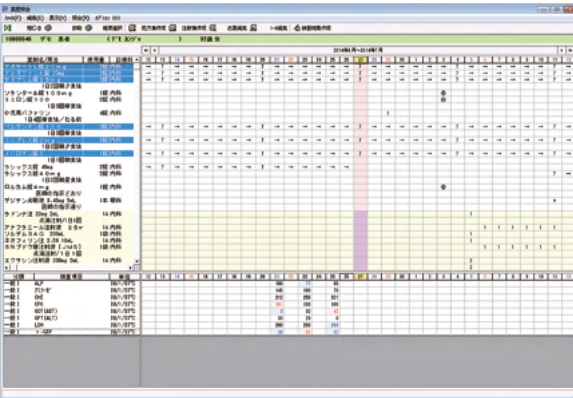
持参薬の鑑別

持参薬を鑑別検索し、鑑別報告書を作成できます。薬品名や識別コードからの検索、薬剤画像の表示、同種同効薬の検索など、多彩な機能で持参薬運用を支援します。



薬歴照会

持参薬、注射を含めた全ての薬品を1ヶ月単位で表示。ハイリスク薬は赤字で明示されます。また、薬歴から薬品を選択し、添付文書情報の参照、相互作用チェック、薬歴の印刷など、各種機能をスムーズに行えます。



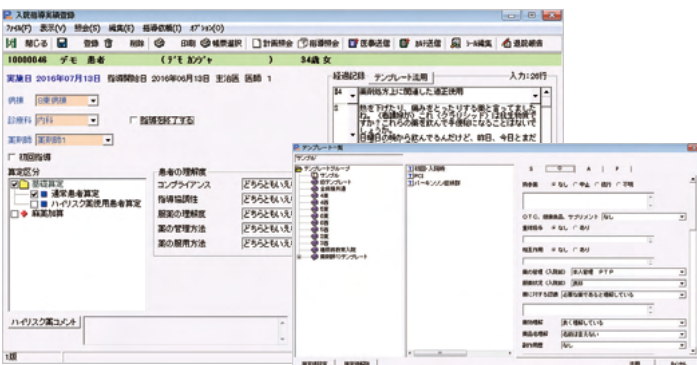
おくすり説明書の出力

薬歴から薬品を選択。自由に編集し、おくすり説明書を作成出来ます。説明文は患者、診療科ごとに保存・流用も可能です。QRコードを印字し、お薬手帳アプリへのデータ取り込みにも対応しています。



指導実績の記録

SOAP形式、フリー形式での記録をサポート。各種テンプレート、用語辞書、過去データの流用など、入力支援機能で効率的な記録が行えます。算定情報の医事システム送信、指導記録の電子カルテ送信も可能です。



その他機能

- ・ 外来患者への薬剤管理指導(オプション)
処方内容に応じて薬剤毎の説明文を自動展開。指導記録は電子カルテへ送信。外来患者への薬剤管理指導を効率的に実施出来ます。
- ・ 総投与量の検索機能
患者単位で薬剤の投与量を合算して表示いたします。抗がん剤の累積投与量の確認などに活用いただけます。予め登録された薬剤グループの集計も可能です。

※このカタログの記載内容は、2022年4月1日現在のものです。 ※記載されている会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。 ※記載されている仕様は予告無しに変更される場合があります。 ※記載されている内容の無断転載を禁止します。 ※電子カルテシステムやオーダリングシステムによって、提供機能や画面が異なる場合がございます。詳しくは当社までお問合せください。

開発・販売: **info com** **インフォコム株式会社**
 ヘルスケアソリューション事業本部
 〒107-0052 東京都港区赤坂9丁目7番2号 東京ミッドタウン・イースト10階
 〒541-0056 大阪府大阪市中央区久太郎町1-6-29 フォーキャスト堺筋本町
 電話 03-6866-3880 FAX 03-6866-4070 電話 06-4705-3010 FAX 06-4705-3366
 E-mail:dics-support@infocom.co.jp URL:http://www.infocom.co.jp/healthcare/